京都大学数理解析研究所 共同研究 (公開型)

非線形解析学と凸解析学の研究

下記の研究集会を催しますので, ご案内申し上げます。

研究代表者　豊田昌史　(東邦大学理学部)
研究副代表者　青山耕治　(千葉大学大学院社会科学研究院)

記

日時　2022 年 8 月 29 日 (月) 午前から 2022 年 8 月 31 日 (水) 午前
形態　オンライン (Zoom)

プログラム　(〇印: 講演者)

8 月 29 日 (月)

10:00〜10:10　豊田昌史 (東邦大学)
開会の挨拶

10:10〜10:40　川崎英文 (九州大学)
n 次元中間値の定理と戦略形ゲームへのその応用

10:40〜11:10　木村泰紀 (東邦大学), 〇須藤秀太 (東邦大学)
完備測地距離空間における単調作用素

11:10〜11:40　木村泰紀 (東邦大学), 〇荻原朋弥 (東邦大学)
曲率上限が負の測地距離空間における均衡問題のリゾルベント

昼食

13:00〜13:30　青山耕治 (千葉大学)
Meir–Keeler 型写像の不動点定理

13:30〜14:00　厚芝幸子 (東京女子大学)
Convergence theorems for families of monotone nonexpansive mappings

14:00〜14:30　本田卓 (岩手大学)
Classification of nonlinear projections in a Banach space

14:50〜15:20　荒谷洋輔 (秋田県立大学)
集合最適化問題における完備束アプローチについて

15:20〜15:50　〇デッチブーン・プレムユーダ (新潟大学), 田中環 (新潟大学)
集合値写像の錐連続性のスカラー化に関連した一般化について

15:50〜16:20　〇プラティル・ロングリオ (新潟大学), 田中環 (新潟大学)
ファジィ集合関係の直観主義ファジィ集合への一般化について

8 月 30 日 (火)

10:00〜10:30　木村泰紀 (東邦大学), 〇佐々木和哉 (東邦大学)
測地距離空間上の凸結合

10:30〜11:00　木村泰紀 (東邦大学), 〇大口智輝 (東邦大学)
完備 CAT(1) 空間における均衡問題の解近似定理

11:00〜11:30　◯板垣陽士 (東邦大学), 木村泰紀 (東邦大学)
測地距離空間における均衡問題の射影法を用いた解近似

昼食

13:00〜13:30　水口洋康 (関西大学)
Radon plane でのある幾何学的定数と von Neumann-Jordan 定数の上限値

13:30〜14:00　木村泰紀 (東邦大学)
完備測地距離空間における収束定理の比較

14:00〜14:30　木村泰紀 (東邦大学), ◯佐藤健治 (玉川大学)
三角形の頂点や辺からの距離の冪乗の和について

14:50〜15:20　柳研二郎 (城西大学)
エントロピー及び相対エントロピーの上界・下界の精密化とその応用

15:20〜15:50　茨木貴徳 (横浜国立大学), ◯梶葉駿介 (横浜国立大学), 竹内幸雄 (高橋非線形解析研究所)
2 つの可換な非線形写像に関する共通不動点への弱収束定理

15:50〜16:20　星野満博 (秋田県立大学)
SOM における点乗積型学習写像と状態吸収性について

8 月 31 日 (水)

10:00〜10:30　小形優人 (金沢学院大学)
集合値不等式を用いた多目的最適化問題のロバスト性について

10:30〜11:00　山田修司 (新潟大学)
DC 計画法における固有ベクトル近似法の改善

11:00〜11:30　渡辺俊一 (東京情報大学)
完備距離空間における漸近的写像の共通不動点定理について

11:30〜12:00　豊田昌史 (東邦大学)
ある球完備性をもつボール空間における不動点定理